



2021年2月分 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH 東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

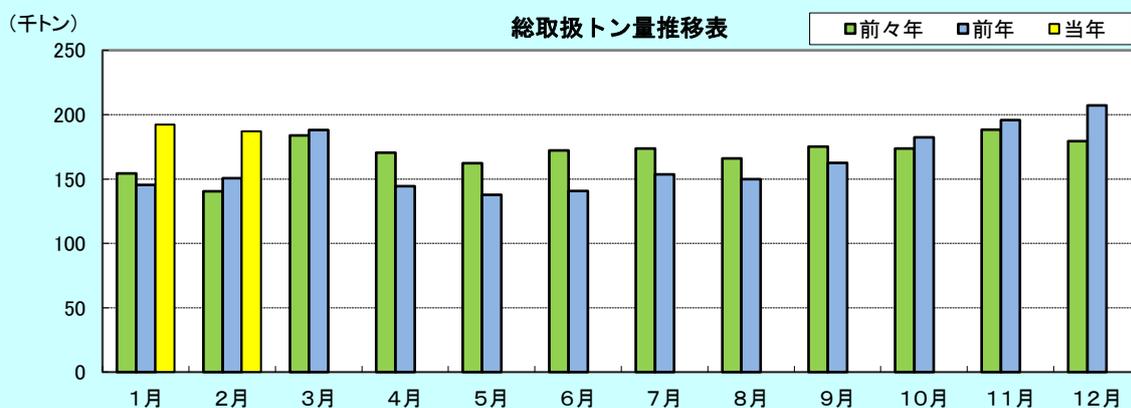
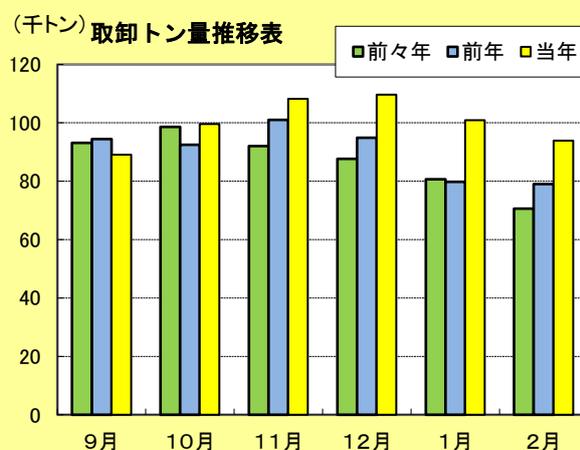
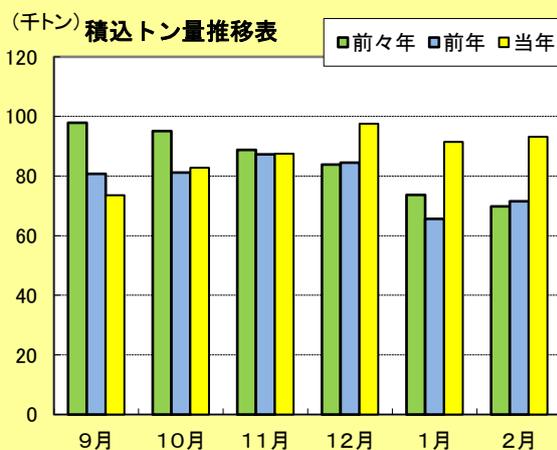
総取扱量が5ヵ月連続で増加

概要

2021年2月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	187,105トン	(対前年同月比	24.3%増)
積込量	93,149トン	(同	30.3%増)
取卸量	93,956トン	(同	18.9%増)

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量、積込量及び取卸量は5ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 25,369トン(対前年同月比 25.9%増、シェア 36.1%)

その他地域通関 44,992トン(同 61.4%増、同 63.9%)

となり、成田地域通関分は5ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 57,844トン(対前年同月比 21.6%増、シェア 82.9%)

その他地域通関 11,932トン(同 31.9%増、同 17.1%)

となり、成田地域通関分は5ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 22,788トン(対前年同月比 2.9%減)

取卸量 24,180トン(同 7.9%増)

となり、積込量は11ヵ月連続で、前年同月比がマイナスとなり、取卸量は3ヵ月連続で、前年同月比がプラスとなった。(シェア25.1%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年2月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 8,504トン(対前年同月比 9.0%減、シェア 14.7%)

ドライ貨物 49,340トン(同 29.1%増、同 85.3%)

となり、ドライ貨物は5ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、水産物(対前年同月比9.5%減)、肉類(同36.9%減)等の減少により、3ヵ月連続で前年同月比がマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年2月			2020年2月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	57,844	121.6%	100.0%	47,560	103.3%	100.0%
生鮮	8,504	91.0%	14.7%	9,341	102.4%	19.6%
ドライ	49,340	129.1%	85.3%	38,219	103.5%	80.4%